令和7年1月31日

がん患者アピアランスケア支援事業について

がん患者アピアランスケア支援事業

く現状と課題>

抗がん剤の副作用や乳がんの手術などにより生じる、外見の変化への対応として医療用ウィッグや補整具を着用するが、購入費用が経済的な負担となっている。

<事業概要>

若年者(39歳以下)のがん治療を受けた方又は現に受けている方に対するウイッグや乳房補整具の助成を行っている市町村に対し、補助する。

く行政支援の必要性>

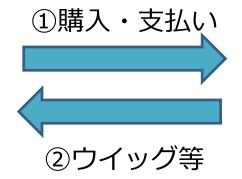
- ・がん患者の58.1%が外見変化を経験し、特に脱毛症(22.2%が経験)や乳房切除術を経験した患者の苦痛度が高い。
- ・外見の変化を経験した患者の40%以上が仕事や学校を辞めたり、欠席したりしており、 外見の変化によって、患者の社会活動に悪影響が出ている。

(Nozawa K et al. Global Health & Medicine 2023)

がん患者アピアランス支援事業

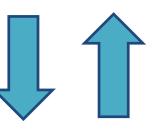
く事業フロー図>

申請者



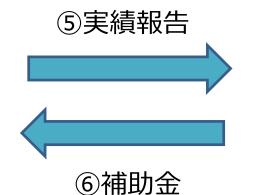
ウイッグ等事業者

③助成申請



④助成金

市町村



間接補助(助成事業を実施している 市町村に対し京都府が補助)

京都府健康対策課

がん患者アピアランス支援事業

く支援内容>

補助対象経費	補助基準額	市町村への 補助率	対象年齢	助成回数の 限度
がん患者のウイッグの購入費 用に対し助成した額	1人当たり10,000円		39歳以下の 若年者	同一対象者に 対する助成回 数は、 補整具1区分ご とに1回が限度
がん患者の乳房補整パッド又は人工乳房及びこれらを固定する補整下着の購入費用に対し助成した額	1 人 当たり10 000円	2分の1		

<支援内容の例>

ウ イ ッ グ ウイッグ、毛付き帽子、医療用帽子、装着時に皮膚を保護するネット 乳 房 補 整 具 人工乳房・乳頭、補正下着(下着とともに使用するパッド含む)

がん患者アピアランス支援事業

く実施市町村>

令和6年10月1日時点

市町村名	補助対象経費	補助上限額	補助上限数	補助率	対象年齢	助成回数の限度
京都市	ウイッグ	30,000 円	-	唯1建四の	年齢制限なし	補整具1区分ごとに1回が限度同一対象者に対する助成回数は、
	補整下着	20,000 円	補正下着又は人工乳房いずれか1台に限	- 購入費用の 2分の1		
	人工乳房	50,000 円	る。人工乳房は両側乳がんを除く。			
宇治市	ウイッグ	20,000 円	-	購入費用の		
	乳房補整具	20,000 円	補正下着又は人工乳房いずれか1台に限 る。人工乳房は両側乳がんを除く。	2分の1		
亀岡市	ウイッグ	50,000 円	2つまで	購入費用の		
	乳房補整具	50,000 円	補正下着 2つまで 人工乳房 片側1台の合計2台まで	2分の1		
八幡市補土	ウイッグ	30,000 円		購入に要した費用と上限金 額のいずれか低い額		
	補整下着	10,000 円	上限金額内であれば個数は問わない。			
	人工乳房	30,000 円				
	ウイッグ	20,000 円	-	 - 購入費用の		
	補整下着	10,000 円	-	2分の1		
	人工乳房	20,000 円	両側乳がんを除き、1人1台に限る。			
井手町	ウイッグ	30,000 円	-	- 購入費用の 2分の1		
	補整下着	20,000 円	補正下着又は人工乳房いずれか1台に限			
	人工乳房	50,000 円	る。人工乳房は両側乳がんを除く。			